

Press Release



令和6年8月6日
地域交流部

駐日ボスニア・ヘルツェゴビナ特命全権大使が 市長を表敬訪問されます

駐日ボスニア・ヘルツェゴビナ特命全権大使が、市との交流を深めるため、市長を表敬訪問されます。

1 日時 8月8日(木) 10時

2 場所 市長応接室

3 訪問者 駐日ボスニア・ヘルツェゴビナ特命全権大使 Mato ZEKO(マト・ゼコ)氏
イピル・イピルの会 代表 伊藤登志子(イトウ トシコ)氏
唐津市英語ボランティア 梶井邦子(カジイ クニコ)氏(通訳)

4 交流の経緯

- ・2020東京オリンピック着物プロジェクトで、「Re:からつプロジェクト」が、ボスニア・ヘルツェゴビナの着物を作成し、披露式典を唐津市民会館で開催しました。サラエボと唐津の小学校同士の「絵画交流」が縁で、唐津の子どもたちがデザインに携わりました。
- ・イピル・イピルの会代表の伊藤登志子氏は、唐津市巖木町出身で、ボスニア写真展や絵画入賞作品展を唐津市役所、市内の小学校などで開催されています。

5 その他

イピル・イピルの会は、日本および海外で、人材育成、戦争や災害などからの復興活動、各種人道的活動などへの支援を中心に、幅広い活動を地道に続けているボランティアの集まりです。(イピル・イピル:フィリピンをはじめ世界の熱帯・亜熱帯のどこにでも生育している豆科のかん木)

(本件の問い合わせ先)

地域交流部 地域づくり課

担当:山崎、平河

電話:直通 72-9220(内線1661)